

## 学校の部 最優秀賞（知事賞） みなべ町立高城小学校



### 花づくりや花壇の管理は誰がどのように行っていますか

放送・栽培委員会が中心となり「心の中に花一輪」の合言葉で四季折々の花を育てています。花作りには1年を通して色々作業があります。花壇を耕す・種まき・土ふるい・定植・摘芯など重労働の作業もありますが、ここ数年は低学年の子どもたちからも「（作業）やってみたい」「何かお手伝いはありますか」と嬉しい声掛けが増えてきました。低学年の子どもたちも「花いっぱいの学校にしたい」と思っており、集中力のいる種まきや定植、摘芯や土ふるいの作業も楽しみながらしてくれるようになりました。私達の学校を私達の手で「しあわせいっぱいの花」でうめつくしたいです。児童一人ひとりが母校に誇りをもち花で自慢できる学校であり続けたいです。

### ご近所や関係者の反応はどうか、またどのような交流が広がっていますか

放送・栽培委員会で初めての試みとしてお花見ポスターと県花いっぱいコンクールで頂いたポストカードでお礼状を作成しました。今までは「高城小学校の花はきれい」というのは、口コミや新聞や学校だよりで地域の皆様には広まっていますが、今回は子どもたちが自分の力で広めることにチャレンジしました。学校で咲いている花の画像を貼り、コメントを書き地域の公共施設に協力してもらいポスターを掲示しました。すると、春には「ポスターを見て」とお花見に来て下さる方が増えました。春のやわらかな日差しの中、家族やお友達同士でいらっしゃった方に、声を掛けてみました。「今年はリビングストーンデージーはどこに咲いてるん?」「この花（リビングストーンデージー）が見たくて昼間に来てんで!」と毎年お花を楽しみにして下さってる方がほとんどでした。

